

講演会

繊維素材の先端・医療用材料(バイオ・医療分野)への応用

人が生存し生活するうえで医療は非常に大切なものであり、また高齢化社会と相まってさまざまな分野から医療技術の研究と製品化が積極的に進められています。繊維素材も糸、膜、管、布といったさまざまな形状で多く利用されています。本講演会では大学関係から3件の最新の研究における繊維素材および繊維機械の応用例についてその開発背景と技術の解説をいただきます。また企業関係から2件の製品を紹介いただき、同じく開発背景と技術の解説をいただきます。繊維業界での医療開発関係者のみならず繊維業界全般において非常に参考になる講演会です。多数の方々のご参加をお待ちします。

【期日】平成25年9月6日(金) 10.00~17.20

【会場】大阪科学技術センター (<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>)

(大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分)

【内容】

(1) 生体分解吸収性医療デバイスの開発 (10.00~11.20)

京都工芸繊維大学 工芸科学研究科バイオベースマテリアル学部門 教授

繊維科学センター センター長 山根 秀樹

体内に留置される医療デバイスが多く開発され、実用化されているが、それらのデバイスの中では長期間体内にとどまる必要がなく、特定の機能を果たした後には分解吸収され、体内で消滅することが望ましいものが多い。本講演では、生体分解吸収性材料を用いた医療デバイスの開発、材料の選択とデザインの決定、さらに今後の展開のための研究成果について述べる。

(2) 重症心不全患者に対するテイラーメイド方式心臓サポートネットの開発 (11.30~12.50)

金沢医科大学 心臓血管外科 教授 秋田 利明

重症心不全患者における進行性の心拡大(=心臓リモデリング)を防止し、心機能を改善する「テイラーメイド方式の心臓サポートネット」開発の取り組みを紹介する。本製品は、心不全患者の心臓画像をもとに、島精機製作所コンピュータ編み機を用いて最適化されたネットを製造するので、従来品より低侵襲で確実な効果が期待される。

(3) 安全性と機能性に優れた医療用接着剤 (13.40~15.00)

京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授 玄 丞然

現在の医療の現場では止血剤やシーラント剤としてフィブリン糊が大量に使用されている。しかし、これはヒト血液製剤であるため肝炎やHIVなどの感染症のリスクが払しょくできていなく、さらに機能性にも満足できるものではない。そこで、我々は感染症の懸念が全くない食品添加物をベースとし、安全性と機能性に優れた医療用接着剤を開発したので紹介する。

(4) 旭化成のメディカル分野製品について (15.10~16.10)

旭化成メディカル(株) 医療製品開発本部 本部長 三浦 司和
血液透析器や血液ろ過器に代表される血液浄化デバイスや、ウイルス除去フィルターなどの製剤プロセス用デバイスには、中空糸や不織布等の繊維素材が多く用いられている。弊社の製品を例に挙げ、実際の応用例と医療用素材として求められる特性等について述べる。

(5) メディカル分野の機能性商品開発事例紹介 (16.20~17.20)

セーレン(株) 研究開発センター商品開発第二グループ 山岸 宏造
セーレンでは、独自の一貫開発製造体制(原糸~織・編・加工~縫製・成型)を整え、衣料や非衣料分野(車輛資材・ハウジング資材など)での差別化を進めてきた。高度な安全性・品質管理を求められるメディカル分野でもその技術力が活かされており、人々の健康や快適生活に貢献する機能性商品開発事例を紹介する。

【定員】 40名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【協賛】 大阪染色協会

【参加費】 会員 15,000円, 非会員 25,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 7,000円
(いずれもテキスト代, 消費税を含む)

【申込】 「講演会 - 繊維素材の先端・医療用材料(バイオ・医療分野)への応用」と明記し、
あ氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④
会員種別を記入の上, FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

【申込先】 日本繊維機械学会

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

交通アクセス

<大阪・なんば方面より>

- ・地下鉄四つ橋線本町駅(28)出口より北へ徒歩5分
- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅(7)出口より南へ徒歩5分

<新大阪方面より>

- ・地下鉄御堂筋線本町駅(2)出口より西へ徒歩8分



屋上の赤い塔が目印です!



日本繊維機械学会 行

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4

E-mail : i-love-tmsj@nifty.com

平成 25 年 9 月 6 日 (金) 開催 講演会

繊維素材の先端・医療用材料 (バイオ・医療分野) への応用

参加申込書

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____ FAX : _____

E-mail: _____

会員種別 : _____

連絡事項 :

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____